

報道機関 各位

2017年9月25日
愛知中小企業家同友会
専務理事 内輪 博之

衆議院解散・総選挙に寄せて

「結果本位の仕事人内閣」と銘打ち発足した第3次安倍内閣。発足から2カ月を待たず、かつ21年ぶりの国会召集日の冒頭解散が囁かれるなか、今回の衆議院解散・総選挙の表明には疑問を禁じ得ません。

報道によれば、今回の総選挙の争点には、2019年10月の消費増税分の使途見直し、安倍政権の経済政策（アベノミクス）の是非、憲法改正、緊張感を高める北朝鮮情勢への対応が挙げられています。

このどれもが国としてのあり様が問われる重大な課題ではありますが、この間起こってきた国政の混乱に照らして、選挙が党利党略の手立てとも捉えられかねない状況にあることは残念です。国民一人ひとりが、自らの頭で国のあり様を考え、将来への展望を拓く契機となることを期待します。

ここで注目すべきが、2010年に閣議決定された中小企業憲章です。同憲章は、日本経済の大宗を占める中小企業の社会的、経済的役割を高く評価し、その存在意義を改めて明らかにしています。その前文の「困っている中小企業を支え、そして、どんな問題も中小企業の立場で考えていく」ことを念頭に、多くの国民が幸せになるために何が必要か熟慮して頂きたいと考えます。

すべての人が人間らしく豊かに暮らし、中小企業が社会の主役として活躍することのできる平和で民主的な社会を前提とした、真に国民や中小企業の見地に立った経済・社会ビジョンの明確化、ならびに諸政策の展開を期待します。そのためにも、中小企業憲章の早急な国会決議を要請します。

.....

愛知中小企業家同友会とは

現在、愛知県下4,000名を越える中小企業経営者が参加する異業種の経営者団体で、「経営体質の強化」「経営者の資質の向上」「経営環境の改善」をめざすという「3つの目的」に基づき活動しています。

1. 名称 愛知中小企業家同友会
2. 会員数 4,093名（2017年9月24日現在）
3. 会長 加藤 明彦（かとう あきひこ） エイベックス(株)・代表取締役会長
4. 事務局 名古屋市中区錦3-6-29 サウスハウス2階
電話 052-971-2671 FAX 052-971-5406
事務局長 多田 直之 報道担当（事務局次長）八田 剛